

図書だより 9月号

秋田県立十和田高等学校図書館

令和5年9月19日/編集：2B 図書委員

ガラス書架***今月のテーマは『スポーツの秋』！

秋と言ったらスポーツですね。そこで今月はスポーツに関する本を置いてみました。気になる本があったら是非手にとってみて下さい！

☆ 2B図書委員によるオススメ作品 ☆

◎俺の残機を投下します 山田悠介 著 (河出書房新社)

皆さんは自分に「残機」があったら残りの人生をどんなふうに過ごしていきたいですか？フィクションを読むのが好きな人にはよりいっそう面白く感じられると思うので、ぜひ読んでみてください。

◎街に躍ねる 川上佐都 著 (ポプラ社)

世間に戸惑い葛藤する弟。兄と交わした言葉を胸に日々を懸命に生きていく。読んだ後にきっと誰かを大切にできる、人と人との関わりの物語です。

☆ 花輪高校から本が来ました！ ☆



来年度の統合に向けて、昨年度も実施した「3校図書委員による本のトレード」を今年度も実施します。第1弾は花輪高校から本校へ9冊の本が来ました！本校にはないテイストの本も多く、早速貸出もあり、嬉しい限りです。今回はスリップだけではなく、授業で作成したという「本の帯」がついたものもあります。その帯やスリップだけでも見に来てみませんか？お待ちしております！

(今回のトレードは9月26日までです。第2弾は小坂高校とのトレードです。)



☆ 県立図書館からも本が来ました！ ☆

今回のテーマは

- ◎ 短時間で読めるショートストーリー
- ◎ MOE 絵本屋さん大賞 2017~2021
- ◎ ライトノベル等各賞 2018~2022

です。読みやすそうな本のテーマでお借りしました。ちょっとした気分転換にいかがですか？





<p>天久鷹央の推理カルテⅡ ファントムの病棟 (知念実希人)</p>	<p>1巻を読んだ生徒からのリクエストです。これから続きも購入予定です。3巻もあります。 夜な夜な吸血鬼が現れる、と泣きつく看護師。病室に天使がいる、と語る少年。問題患者の巣窟たる統括診断部には、今日も今日とて不思議な症例が舞い込んでくる。破天荒な天才女医・天久鷹央(あめくたかお)が“診断”で解決する新感覚メディカル・ミステリー第2弾。</p>
<p>世界でいちばん 透きとおった物語 (杉井光)</p>	<p>大御所ミステリ作家の宮内彰吾が死去した。宮内は妻帯者ながら多くの女性と交際し、そのうちの一人と子供までつくっていた。それが僕だ。「親父が『世界でいちばん透きとおった物語』という小説を死ぬ間際に書いていたらしい。何か知らないか」宮内の長男からの連絡をきっかけに始まった遺稿探し。予測不能の結末が待つ、衝撃の物語。</p>
<p>後宮の鳥 1 (白川紺子)</p>	<p>こちらも生徒からのリクエストで購入しました。3巻まであります。続きも購入予定です。アニメ化もされた話題作！ 後宮の奥深く、妃でありながら夜伽をすることのない、「鳥妃」と呼ばれる特別な妃が住んでいる。彼女は不思議な術を使い、呪殺から失せ物探しまで、何でも引き受けてくれるという——。時の皇帝・高峻は、ある依頼のため鳥妃の元を訪れる。この巡り合わせが、歴史を覆す禁忌になると知らずに。</p>
<p>三省堂国語辞典から 消えたことば辞典 (見坊行徳/三省堂編修所)</p>	<p>小塚先生推薦。「この言葉、辞書に載ってたの?!」「そっかぁ、今はもう使わないもんなぁ…」等など、面白くも切ない「辞典」です。</p>
<p>開けてはいけない (黒史郎ほか)</p>	<p>本のサイズが他と違うことや、表紙の装丁が目を引く一冊です。ホラー短編集を読みたい人にオススメ。 「開けてはいけない」ものに出会った15人のこわ〜いお話をたっぷり収録。全15話で、1話5分程度で読めるので、朝読にも最適ですよ。</p>

◆◆◆ 今月のテーマ展示は「おでかけしたくなる本」 ◆◆◆

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋…秋にはいろいろな冠がつけますが、「行楽の秋」もありますね。でも、なかなか遠くまで足を伸ばせない…そんなときは本を読んで「行った気分」になるのはどうですか？そしたら普段の景色もちょっと違って見えるかも？

